

01 石岡瑞奈さん 21歳

新聞社で職業体験をした時、自分の原稿が実際に紙面に載り感激。この経験を活動の中で生かしたいです。また、私は県外の出身なので、活動しながら前橋を知りたいと思います。その中で、前橋の良いところを多くの人に伝えたいです。



02 川田和樹さん 19歳

大学の活動で、上毛かるたについて取材。群馬や前橋の文化、県民性に驚きを感じ、もっと知りたいと思いました。また、前橋には興味深いものがまだまだ隠されているので、ワカモノ記者として、前橋を内側から知りたいです。



03 品川亜衣さん 21歳

大学のイベント活動で、まずは知ってもらうことが大切だと実感したと同時に、知ってもらうのは難しいと感じました。ですが、前橋にはもっと知ってほしい魅力がたくさん。メンバーで力を合わせて、たくさんの人に伝えたいです。



04 馬持沙織さん 21歳

私は前橋のことが大好きです。しかし、具体的にどんな特色や魅力があるのか聞かれても、今はうまく説明することができません。なので、活動とおして魅力を発見しながら、「言葉」にして発信していきたいと思っています。



05 藤田真衣さん 20歳

私は前橋市役所で職場体験をし、前橋の魅力ある文化や自然などをたくさん知りました。同時に、魅力を多くの人に発信したいと思いました。コミュニケーション能力を生かして、読者の心に響くメッセージを届けたいです。



06 奥田柳太郎さん 25歳

私は市外に住んでいたもので、前橋ならではの慣習に疑問や驚きを感じます。市外にいたからこそ感じる意外な前橋を発信したいです。前橋には好きなものがたくさんあるので、活動の中でもっと前橋を自慢していこうと思います。



07 陳翔さん 27歳

私は中国の天津出身です。前橋で生活して7年、前橋はとても住みやすいです。自然がきれいでおいしい食べ物がたくさん。人が優しく、町の雰囲気もとてもいい。外国人独自の視点から前橋の良さを発信していきたいです。



10 船戸春香さん 22歳

私は人と協力して何かをつくり上げることが好きです。取材をとおして多くの人に関わりたと思います。前橋の歴史や施設を独自の目線で取材して、どうしたら多くの人に伝わるか、メンバーと協力してつくり上げていきたいです。



08 田中慧さん 25歳

アメリカの大学在学中から学校新聞を作成し、カメラマンとして取材をしました。卒業後は、写真家として消えゆく前橋の姿を記録。撮影のたびに新たな前橋を発見してきました。魅力あふれる前橋の姿を多くの人と共有したいです。



11 遠藤敦美さん 20歳

前橋には知られていない魅力がたくさん。私も最近気付くことがあり、もっとたくさん発見したいです。また、若者目線で発信している媒体は少ないと思うので、前橋の若者の一人として前橋の情報を発信していきたいです。



14 大川佳澄さん 20歳

同世代と意見を交換したり、地元を学び合ったりして、自分の言葉で広報を作成することに魅力を感じ、ワカモノ記者に応募しました。「輪」を大切に、幅広い年齢層の人に手にとってもらえるような広報を作成したいです。



13 新井有加さん 20歳

ずっと前橋に住んでいるのに、自分は前橋をほとんど知らないと感じています。きっと私のような人はたくさんいて、特に同年代の人は多いと思います。まだまだ知らない前橋の魅力を見つけて、自分の言葉で発信したいです。



09 渡辺楓さん 20歳

前橋に住んでいますが、まだまだ知らない魅力があると感じています。市民に知られていない魅力を多くの人に知ってもらい、前橋をもっと好きになってほしいです。そして、自分の地元を大切に思えるように活動を頑張ります。



12 田端芳紀さん 20歳

前橋に住んでまだ2年ですが、この2年で前橋の特徴を知りたいと思うようになりました。自分の知っていることとこれから知ることを、たくさんの人に伝えたい。自分の言葉で多くの人に刺激を与え、情報を共有したいです。



15 桑原利光さん 19歳

生まれ育ったこの前橋の雰囲気や地域の人が大好き。大学進学で上京するつもりでしたが、前橋から通うことにしました。将来、情報を発信する仕事に就きたいので、大好きな前橋を自分で取材できることが楽しみです。



REPORTERS OF YOUNG FOLKS

市民編集委員・ワカモノ記者が始動!

ワタシたちが前橋の今を伝えます

広報を若い人にも読んでもらうため、多くの人にもっと前橋を好きになってもらうため、15人のワカモノ記者が集結。若さあふれるレポートに期待してください!

☎ 市政発信課 ☎ 027-898-6642

広 報まえばし市民編集委員は、今年から「ワカモノ記者」としてリニューアル。18歳から27歳までのメンバーで構成しています。職業や通っている学校、出身、年齢もバラバラです。そんな私たちならではの、若さと多様性を生かした目線で前橋の「いま」「むかし」「これから」を伝えていきます。

4月16日に、メンバーが初めて集し研修会に参加。広報活動をする上での広報紙作りの基礎知識を学びました。また、5月14日には写真撮影の実習が。まちなかに出掛けて気になったところを撮影しました。メンバー同士で撮影し合っ人物写真の練習も。お互いの距離が縮まり、取材の準備も万端になりました。

「私たちと同じく若い人たちにも広報紙を読んでもらいたい。私たちの活動がそのきっかけになる」とい。「自分たちが新しい発見をするので、もっと前橋に興味を持ってもらえたらうれしいよね」同じ気持ちを持って集まった私たち15人。新鮮な感性を生かし、若者ならではの視点で魅力を見つけ出していきます。これからの私たちの活動に期待してください。